

河東地域コミュニティバス愛称の決定について

平成20年7月30日

会津若松市 企画政策部
河東支所 まちづくり推進課

河東地域（支所・コミュニティプール（^{おんぶ}〜る）・広田駅・日新館・会津村など）と市中心部（市役所・神明通り・会津若松駅など）を結び、市民の足とし活躍することを願い、多くの人から親しまれる愛称として「**みなづる号**」に決定いたしました。10月1日（予定）から、この愛称の入ったノンステップの小型バスが運行いたします。

1 応募の概要

募集期間 平成20年5月1日～6月2日（必着）
募集対象 市内に住所を有する方
応募総数 360点

2 入賞作品の決定

河東地域の各種団体の代表及び沿線施設の関係者等により構成された「河東地域コミュニティバス運行サポート委員会」において、「みなづる号」他4点の愛称候補を選考。

商標上の類似性調査を経て、5点の候補の中から委員会で第1候補となった「**みなづる号**」を愛称に決定。

3 入賞者の決定

「みなづる号」への応募者が7名であったことから、河東地域コミュニティバス運行サポート委員会委員長立会いのもと、抽選により最優秀賞1名、入選6名を決定。

最優秀賞	永井雄大	河東町	小学3年生
入選	佐藤鈴子	河東町	
	佐藤芳明	河東町	
	木村千恵	和田一丁目	
	森俊一郎	河東町	
	鈴木康太	河東町	小学6年生
	小川啓子	湊町	

4 入賞者の表彰

10月1日に予定している河東地域コミュニティバス「みなづる号」運行開始記念セレモニー時に表彰予定。(詳細については後日発表)

5 今後の使用方法

市が購入するノンステップの小型バスに表示するほか、今後作成予定のパンフレット、車内アナウンスなどに愛称を活用していく。

6 愛称決定理由

河東地域には、皆鶴姫と源義経の悲恋物語を伝える碑があります。愛する義経と再会を果たすことなくこの地で力尽きた皆鶴姫は、他の人に自分のような別離の気持ちを味わせたくないとして、参拝する人に良縁を授けると信じられています。

河東地域コミュニティバスが、河東地域と市中心部を結ぶことにより、人と人との「良縁」が生まれ、合併して一つになった新生会津若松市がさらに発展していくことを願って「みなづる号」と名づけました。

7 バスの外観について

外観は緑と赤のツートンカラーとなっております。

緑は、旧河東町の町章の色であり、河東地域の自然豊かな風景をイメージしております。

赤は、緑とのバランスを考え、映える色とし、力強く発展する新生会津若松市の姿を赤で表現したものです。

8 キャラクターについて

河東地域では、合併前から各種イベントや観光パンフレットなどに、「皆鶴姫」をモチーフにデザインしたキャラクターを使用しております。

河東地域コミュニティバス「みなづる号」にも、この皆鶴姫のキャラクターを車体に描くほか、パンフレットなどに使用し、地域と一体となり様々なPR活動に使用していきたいと考えております。

9 その他

時刻表、運賃等についての詳細は後日発表いたします。

河東地域コミュニティバス「みなづる号」イメージ図

